

「キリンビール 晴れ風」 上方修正した年間販売目標を達成！

キリンビール株式会社（社長 堀口英樹）は、4月2日に新発売した17年ぶりのスタンダードビール新ブランド^{※1}「キリンビール 晴れ風（以下、晴れ風）」が好評につき、7月に上方修正した年間販売目標550万ケース^{※2}を達成しました^{※3}。販売好調を受け、年末年始の需要に向けて供給体制を整えます。

※1 プレミアム・クラフト・販売先限定品・既存ブランド派生品を除く

※2 大びん換算

※3 12月16日時点

これからも「晴れ風」を通じてビールカテゴリーに新しい風を吹かせ、さらなる市場の魅力化・活性化を推進していきます。

■「晴れ風」好調要因

「ビールとしてのうまみや飲みごたえ」と「飲みやすさ」を両立させたバランスの良い味わいと、「晴れ風」ならではの取り組みが共感を得て好評

① 味わいが高評価

麦芽100%、国産希少ホップ「IBUKI」を使用し、「ビールとしてのうまみや飲みごたえ」と「飲みやすさ」を両立したバランスの良い味わいが、お客様から好評。ビール好きのお客様に加え、最近ビール類を飲んでいなかった方の購入も多く、カテゴリー拡大に寄与しています。また、国際的なビアコンペティション「International Beer Challenge 2024」[International Beer Challenge 2024 - Welcome](#)のラガー部門で金賞を受賞し、世界でも「晴れ風」のおいしさが認められました。



② 晴れ風 ACTION への共感

これまでビールを飲むよろこびを広げてくれた「日本の風物詩」を守り、そこに集まる人々の笑顔を未来につなげていく取り組みの「晴れ風 ACTION」。「晴れ風」は売上の一部を活用して、桜と花火大会の保全・継承に取り組んでいます。第一弾では「桜」、第二弾では「花火大会」をテーマに活動を行い、どちらも開始約1カ月半で寄付目標金額の4,000万円を達成しました。また各自治体での寄付金の活用状況がわかるレポートサイトを公開し、「誰かの笑顔に繋がっていることがわかった」「自分の思いが届いて嬉しい」などの声を多数頂いています。

[晴れ風 ACTION REPORT 2024 | KIRIN](#)

③ “世の中を晴れやかにしたい”という思いを込めたネーミングが高評価

一般社団法人日本ネーミング協会（会長 岩永嘉弘）が主催する「日本ネーミング大賞 2024」(<https://j-naming-award.jp/>)において、閉塞的で不安なニュースが多い中、新しい風が吹いてくるような言葉の心地よさや、ネーミングの由来にもある「お客様を、そして世の中を晴れやかにし、良い風を吹かせていきたい」という思いが評価され、「ルーキー部門」で優秀賞、そして、全部門で日本ネーミング大賞（最優秀賞）を受賞しました。

記

1. 商品名	「キリンビール 晴れ風」
2. 発売地域	全国
3. 発売日	2024年4月2日（火）
4. 容量・容器	350ml 缶・500ml 缶
5. 価格	オープン価格
6. アルコール分	5%
7. 純アルコール量	350ml 缶：14g、500ml 缶：20g
8. 製造工場	キリンビール仙台工場、取手工場、横浜工場、名古屋工場、滋賀工場、岡山工場、福岡工場

以上